

表 11.13.1-22 (11) 景観資源の状況（長野県）

記号・名称	N11. 松原湖
位置	長野県南佐久郡小海町豊里松原
規模	約0.12km ²
標高	約1,123m（水面標高）
資源特性	八ヶ岳の崩落によりできた天然湖の総称を松原湖といいます。周囲を老松の原生林に囲まれ、湖畔を周遊することができます。
景観特性	夏はヘラブナ釣り、冬は結氷した湖上でわかさぎの穴釣りが楽しめます。

出典：「全国観るなび」（日本観光振興協会）

表 11.13.1-22 (12) 景観資源の状況（長野県）

記号・名称	N12. 長湖
位置	長野県南佐久郡小海町豊里松原
規模	約0.73km ²
標高	約1,123m（松原湖水面標高）
資源特性	松原湖（猪名湖）の隣にあり、民家と雑木林に取り囲まれています。東岸側に未舗装の駐車場とへらぶな釣り用の釣り棧橋があります。
景観特性	1月上旬から3月末頃は氷上穴釣りを楽しむことができます。

出典：「全国観るなび」（日本観光振興協会）

表 11.13.1-22 (13) 景観資源の状況（長野県）

記号・名称	N13. 古谷溪谷
位置	長野県南佐久郡佐久穂町古谷溪谷
規模	約1,900m
標高	1,060m（乙女の滝）
資源特性	古谷ダム上流を国道沿いに十石峠まで続きます。清流に四季の景色が映える景観です。抜井川の岸部を、赤や黄色の樹々が彩ります。
景観特性	乙女の滝は撮影スポットとして人気です。

出典：「GoGANO 長野県観光公式サイト」（一般社団法人長野環境機構）

「乙女の滝」（佐久穂町観光協会）

表 11.13.1-22 (14) 景観資源の状況（長野県）

記号・名称	N14. 湯川溪谷
位置	長野県南佐久郡南牧村海尻
規模	約5km
標高	1,116～1,283m
資源特性	大小たくさんの滝が山肌から流れ落ちています。秋の紅葉のシーズンがいちばんのオススメです。
景観特性	氷柱群を見に行くことができます。

出典：「GoGANO 長野県観光公式サイト」（一般社団法人長野環境機構）

表 11.13.1-22 (15) 景観資源の状況（長野県）

記号・名称	N15. 大門川溪谷
位置	南牧村、山梨県北杜市
規模	約3,400m
標高	約1,000m
資源特性	八ヶ岳の山麓を流れる、釜無川の支流です。下流で大門ダムに注ぎこみ、その後は須玉川と名前が変わります。
景観特性	4月中旬ごろまではニフ中心の釣りができます。5月下旬からドライフライの釣り上がりを中心に、イブニングのライズフィッシングも楽しめます。

出典：「第3回自然環境保全基礎調査 長野県自然環境情報図」（平成元年、環境庁）

表 11.13.1-22 (16) 景観資源の状況 (長野県)

記号・名称	N16. 鎚掛断崖
位置	小海町
規模	約 1300m
標高	950m (国道 141 号上)
資源特性	付近を形成する地層は八ヶ岳火山の凝灰角礫岩が分布しており、安山岩の礫から、火山灰、泥流によって凝結され、水中堆積を示す成層状態もあり、火山灰による凝灰岩の薄層が数層あり、水平層で観察できます。
景観特性	国道 141 号線沿いに続いています。

出典：「長野県稲子湯鉄鉱床附近の地質と水質について」(陸水学会誌)

表 11.13.1-22 (17) 景観資源の状況 (長野県)

記号・名称	N17. 牛首の滝
位置	長野県南佐久郡南牧村海尻
規模	落差 12m
標高	1,250m
資源特性	湯川溪谷にあるこの滝は、あまり知られていない穴場です。八ヶ岳から流れる水は真夏でもとても冷たいです。
景観特性	滝の両岸には高さ 20~30m の大きな氷瀑が出現します。

出典：「全国観るなび」(日本観光振興協会)

表 11.13.1-22 (18) 景観資源の状況 (長野県)

記号・名称	N18. 千ヶ滝
位置	南牧村海ノ口
規模	落差 10m
標高	約 1,350m
資源特性	周囲の岩がきり立った谷にある滝で、夏でもひんやりと涼しいです。
景観特性	四季折々の景色がとても美しい溪谷美をつくっています。

出典：「全国観るなび」(日本観光振興協会)

表 11.13.1-22 (19) 景観資源の状況 (長野県)

記号・名称	N19. 大石川湧泉群
位置	佐久穂町
規模	4,000~6,000 m ³ /日
標高	1,000m
資源特性	後期更新世池の平溶岩の中を流れてくる地下水が、凝灰岩の末端付近で非常に大きい湧水が湧き出しております。
景観特性	林道は四季折々の草花が楽しめます。

出典：「長野県ホームページ」(長野県)

表 11.13.1-22 (20) 景観資源の状況 (長野県)

記号・名称	N20. 楯子湯
位置	小海町稲子
規模	—
標高	1,460m
資源特性	北八ヶ岳山麓の落葉松に囲まれています。二酸化炭素硫黄冷鉱泉の湯治場として、動脈硬化、高血圧、皮膚炎、疲労回復にも効果があるとされています。
景観特性	湖水めぐり、野鳥、動植物の観察など多様な自然環境です。

出典：「稲子湯温泉」小海町観光協会

表 11.13.1-22 (21) 景観資源の状況（長野県）

記号・名称	N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
位置	松本市、諏訪市、塩尻市、茅野市、岡谷市、下諏訪町、長和町、原村、立科町 佐久市、佐久穂町、小海町、南牧村
規模	389.57km ²
標高	2531m（蓼科山）
資源特性	長野県と山梨県にまたがる八ヶ岳と松本市東部の美ヶ原を中心とした国定公園です。八ヶ岳火山群をはじめとして公園の大部分は火山やその裾野で占められています。穏やかな山容です。八ヶ岳山麓には清里、野辺山、富士見などの高原が展開し、蓼科山には蓼科高原があります。美ヶ原と霧ヶ峰はともに溶岩台地で広大な草原をなし、高山性植物が豊富です。霧ヶ峰には八島ヶ池、鎌ヶ池などがあり、高層湿原地帯として知られています。蓼科温泉郷など各地に温泉が湧出しています。登山やスケート、スキーの適地もあります。
景観特性	茅野市から霧ヶ峰を経て美ヶ原に至る道路は県でも有数の山岳観光道路で、随所から中央高地の大観を望むことができます。

出典：「第3回自然環境保全基礎調査 長野県自然環境情報図」（平成元年、環境庁）

(C) 主要な眺望景観の状況

a) 主要な眺望景観の状況

主要な眺望点からの主要な眺望景観の状況は、表 11.13.1-23～表 11.13.1-24 に示すとおりです。

表 11.13.1-23(1) 主要な眺望景観の状況（山梨県）

番号	調査地点	眺望景観の状況	視認できる景観資源
KY1	美し森展望台	山頂の展望台からは清里高原や八ヶ岳、南アルプスの山々の大パノラマが広がり、四季折々の景観が楽しめます。	Y2. 茅ヶ岳、Y38. 秩父多摩甲斐国立公園、Y39. 南アルプス国立公園、Y40. 富士箱根伊豆国立公園、Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園、Y28. 清里高原とポールラッシュ通り、・新緑/紅葉
KY2	八ヶ岳高原大橋	橋の清里駅側の展望台駐車場からは、八ヶ岳、南アルプス、富士山を見渡せます。新緑や紅葉の季節は人気スポットです。	Y2. 茅ヶ岳、Y27. 高原大橋からの八ヶ岳と川俣川溪谷、Y38. 秩父多摩甲斐国立公園、Y40. 富士箱根伊豆国立公園、・新緑/紅葉
KY3	長坂コミュニティ・ステーション	屋上のルーフガーデンから富士山、八ヶ岳、南アルプスの山岳風景が一望できます。富士山の眺望は「関東の富士見百景」にも選定されています。	Y1. 長坂、Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群、Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園、・新緑/紅葉
KY4	金生遺跡	周囲に広がる田園風景の他、南アルプスの山々を眺望できます。	Y1. 長坂、Y2. 茅ヶ岳 Y39. 南アルプス国立公園、 Y40. 富士箱根伊豆国立公園、・田園風景
KY5	谷戸城址	山全体に植えてある約 300 本のソメイヨシノやヤエザクラが咲き誇り、平安時代の末期に武田氏の祖、黒源田清光が築いたといわれる国指定の遺跡である外苑を回る遊歩道があり、木々の間から八ヶ岳や富士山、南アルプスを眺めることもできます。	Y1. 長坂、Y31. 谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡 Y39. 南アルプス国立公園、 ・サクラ並木
KY6	船形神社	周囲に広がる田園風景の他、南アルプスや富士箱根国立公園の山々を眺望できます。	Y2. 茅ヶ岳、Y38. 秩父多摩甲斐国立公園、Y39. 南アルプス国立公園、Y40. 富士箱根伊豆国立公園、・田園風景
KY7	海岸寺	津金の三代校舎と海岸寺の石仏群とともに海岸寺境内の美しい自然環境は四季折々の季節移り変わりを眺望できます。	Y25. 津金の三代校舎と海岸寺の石仏群、・新緑/紅葉

表 11.13.1-23(2) 主要な眺望景観の状況（山梨県）

番号	調査地点	眺望景観の状況	視認できる景観資源
KY8	長坂町大八田 (長坂インター 南側)	周辺を田園、耕作地に囲まれており、開けた場所となっています。田園風景の他、南アルプスや富士箱根国立公園等の山々を眺望できます。	Y1. 長坂、Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群、Y39. 南アルプス国立公園、Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園、 ・田園風景
KY9	大泉町谷戸（長 坂インター北 側）	周辺を田園、耕作地に囲まれており、開けた場所となっています。田園風景の他、南アルプスや富士箱根国立公園等の山々を眺望できます。	Y1. 長坂、Y2. 茅ヶ岳、Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群、Y38. 秩父多摩甲斐国立公園、Y39. 南アルプス国立公園、 ・田園風景
KY10	長坂町大八田	周辺を田園、耕作地に囲まれており、開けた場所となっています。田園風景の他、南アルプスの山々等を眺望できます。	Y1. 長坂、Y39. 南アルプス国立公園、 ・田園風景
KY11	大泉郵便局	郵便局の駐車場は見通しがよくなっており、周囲に広がる田園風景の他、南アルプスや富士箱根国立公園の山々を眺望できます。	Y1. 長坂、Y2. 茅ヶ岳、Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群、Y31. 谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡、Y39. 南アルプス国立公園、Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・田園風景、 ・サクラ並木
KY12	大泉町西井出	周辺を田園、耕作地に囲まれており、開けた場所となっています。田園風景の他、南アルプスや富士箱根国立公園等の山々を眺望できます。	Y1. 長坂、Y2. 茅ヶ岳 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園、 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園、 ・田園風景
KY13	高根町五町田	周辺を田園、耕作地に囲まれており、開けた場所となっています。耕作地の背後に、八ヶ岳中信高原国定公園の山々を眺望できます。	Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園、 ・耕作地
KY14	ニチレイ工場前 交差点	周辺を田園、耕作地に囲まれており、開けた場所となっています。田園風景の他、南アルプスや富士箱根国立公園等の山々を眺望できます。	Y2. 茅ヶ岳、Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園、Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・耕作地
KY15	共同墓地	周辺を田園、耕作地に囲まれており、西側は見通しが良くなっています。春には墓地横の空き地の一面に咲く菜の花と背後に広がる八ヶ岳中信高原国定公園の山々を眺望できます。	Y39. 南アルプス国立公園、 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園、 ・田園風景
KY16	レインボーライン	八ヶ岳南麓を走る八ヶ岳広域農道であり、防風林を眺望できます。	・防風林
KY17	おいしい学校駐 車場	「おいしい学校」の駐車場であり、八ヶ岳中信高原国定公園等の山々が眺望できます。周囲にはリンゴ畑や田園が広がり、木々の新緑や紅葉等、季節の移り変わりを感じることができます。	Y39. 南アルプス国立公園 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園、 Y43. 大和の里山風景 ・田園風景・耕作地、 ・新緑/紅葉

表 11.13.1-24 主要な眺望景観の状況（長野県）

番号	調査地点	眺望景観の状況	視認できる景観資源
KN1	海尻城跡	眺望点から八ヶ岳や八ヶ岳中信高原国定公園等の周辺の山々を眺望できます。	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
KN2	JR 最高地点	眺望点から八ヶ岳や八ヶ岳中信高原国定公園等の周辺の山々、野辺山高原が眺望できます。	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N9. 野辺山高原 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
KN3	飯盛山	眺望点から八ヶ岳や八ヶ岳中信高原国定公園等の周辺の山々、野辺山高原が眺望できます。	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N9. 野辺山高原 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
KN4	花岡遺跡公園	眺望点から八ヶ岳や八ヶ岳中信高原国定公園等の周辺の山々を眺望できます。	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園

b) 身近な自然景観の状況

身近な眺望点からの身近な自然景観の状況は、表 11.13.1-25～表 11.13.1-26 に示すとおりです。

表 11.13.1-25(1) 身近な自然景観の状況（山梨県）

番号	調査地点	眺望景観の状況	視認できる景観資源
身近 KY1	観音寺	周辺は住宅地となっており、お寺の背後からは八ヶ岳、前方からは南アルプス国立公園の山々を眺望できます。	Y1. 長坂、Y39. 南アルプス国立公園、・ 田園風景
身近 KY2	浅川伯教・巧兄弟資料館	駐車場から八ヶ岳中信高原国定公園の山々を眺望することができます。	Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園
身近 KY3	墓所（高根町村山北割）	高根町村山北割に位置する共同墓地で西側と南側に小さな樹林帯があり、北側、東側は空き地となっています。周辺には集落、耕作地があり、木々の新緑、紅葉を眺望できます。	・ 新緑/紅葉
身近 KY4	北杜市立高根東小学校	校門付近から耕作地の背後に八ヶ岳中信高原国定を眺望することができます。	Y41. 八ヶ岳中信高原国定 ・ 耕作地
身近 KY5	墓所（高根町東井出）	高根町東井出にある共同墓地であり、丘のようになっている地形から、周囲の耕作地や南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園等の山々を一望できます。	Y2. 茅ヶ岳、Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園、Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・ 田園風景 ・ 新緑/紅葉
身近 KY6	旧北杜市立高根北小学校	グラウンド付近からサクラが眺望できます。	・ サクラ並木
身近 KY7	おいしい学校	周囲を八ヶ岳、南アルプス、富士山に囲まれ、春には校舎周辺に植樹されたサクラをともに八ヶ岳中信高原国定公園の山々等を眺望できます。	Y25. 津金の三代校舎と海岸寺の石仏群、Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・ サクラ並木、・ 田園風景、・ 新緑/紅葉
身近 KY8	諏訪神社	諏訪神社がある交差点付近から大和の里山風景やサクラを眺望できます。	Y43. 大和の里山風景 ・ サクラ並木
身近 KY9	玉川神社	参道から田園風景が眺望できます。	・ 田園風景
身近 KY10	清里地区別荘地	周辺は落葉広葉樹や針葉樹植林地に囲まれてた林道から周囲の山々の新緑、紅葉を眺望できます。	・ 新緑/紅葉
身近 KY11	丘の公園入口交差点	交差点から、周囲の山々の新緑、紅葉等が眺望できます。	Y44. 丘の公園通り ・ 新緑/紅葉
身近 KY12	牧場通り	道路上から、牧草の新緑や丘の公園通りが眺望できます。	Y44. 丘の公園通り ・ 牧草の新緑
身近 KY13	旧北杜市立高根清里小学校	校門及びグラウンド付近から、周囲の木々の新緑、紅葉が眺望できます。	・ 新緑/紅葉

表 11.13.1-26 身近な自然景観の状況（長野県）

番号	調査地点	眺望景観の状況	視認できる景観資源
身近 KN1	八ヶ岳海尻温泉 (跡地)	眺望点から八ヶ岳や八ヶ岳中信高原国定公園等の周辺の山々を眺望できます。	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
身近 KN2	JR 海尻駅付近	眺望点から八ヶ岳や八ヶ岳中信高原国定公園等の周辺の山々が眺望できます。	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳、 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・市街地の背景となる山林
身近 KN3	千ヶ日向総合グラウンド付近	周辺の山々が眺望できます。	・市街地の背景となる山林

c) 防風林の自然景観の状況

防風林の眺望点からの自然景観の状況は、表 11.13.1-27 に示すとおりです。

表 11.13.1-27 防風林の自然景観の状況（山梨県）

番号	調査地点	眺望景観の状況	視認できる景観資源
防風 林KY1	風切りの松 (高根町清里)	眺望点から防風林の新緑、紅葉を眺望できます。	・防風林 ・新緑/紅葉
防風 林KY2	防風林 (高根町清里)	眺望点から防風林の新緑、紅葉を眺望できます。	・防風林 ・新緑/紅葉
防風 林KY3	防風林 (高根町五町田)	眺望点から防風林の新緑、紅葉を眺望できます。	・防風林 ・新緑/紅葉

(2) 予測結果

1) 予測の手法

道路（地表式、嵩上式）の存在に係る景観の予測は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）に基づいて行いました。

(A) 予測手順

予測は、以下に示す項目により行いました。

a) 主要な眺望点、身近な眺望点、防風林及び景観資源の改変

主要な眺望点、身近な眺望点、防風林及び景観資源と計画路線を重ね合わせ、図上解析することにより、改変の位置及び程度を把握しました。

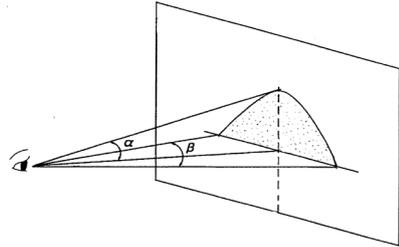
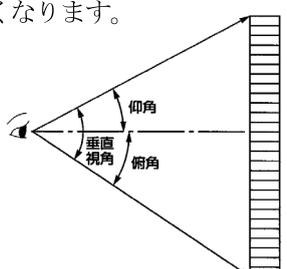
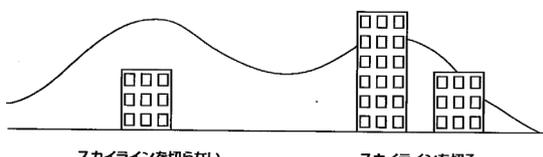
b) 主要な眺望景観、身近な自然景観、防風林景観の変化

フォトモンタージュ法による視覚的な表現方法により、計画路線完成後の予想図を再現し、主要な眺望景観及び身近な自然景観の変化の程度を把握しました。また、計画路線の目立ちやすさを示す物理的指標を用い、眺望景観の変化の程度が人間に与える影響（圧迫感、目立ちやすさ等）を整理しました。視覚に関する物理的指標は表 11.13.1-28 に、物理的指標の解析方法は表 11.13.1-29 に示すとおりです。

■用語の説明■

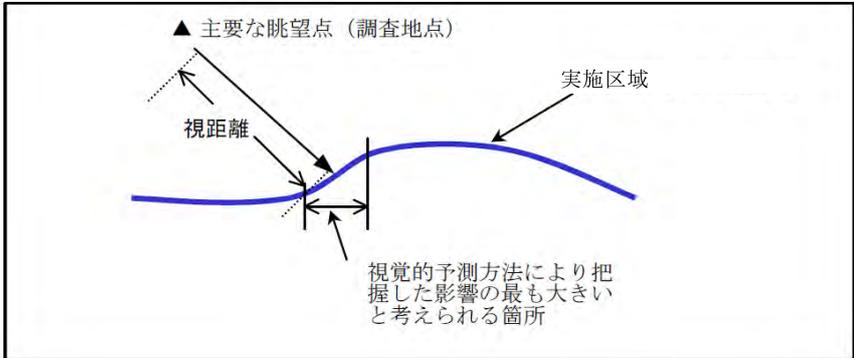
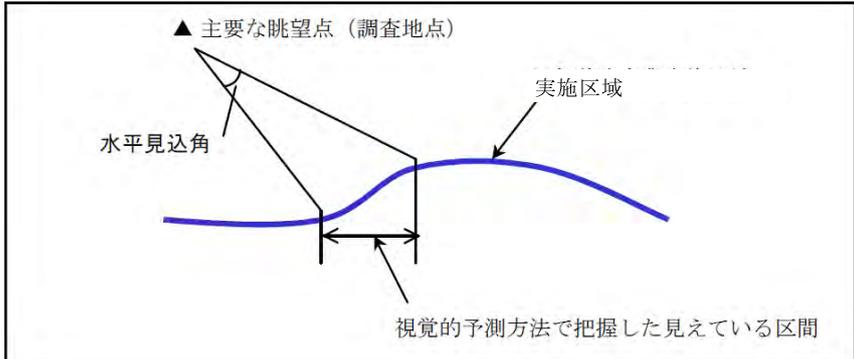
フォトモンタージュ法：撮影した現状の写真上に、対象事業の完成予定図を合成して、眺望景観の変化を予測する方法。最も一般的に用いられている方法であり、再現性に優れ、適用範囲も広い。

表 11.13.1-28 視覚に関する物理的指標

指標	内容	
視距離	<p>視距離によって施設などの認知を規定する要因（テクスチャー、色彩、形態等）が変化するので、保全水準の達成の程度の判定及び保全対策の立案への指標としても役立ちます。</p>	<p>景観の視距離を近景・中景・遠景と区分すると、この3区分は対象によってその絶対的距離は異なっていますが、概ね以下のような感覚でとらえられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近景…対象の要素やディテールが目につきやすい領域（500m程度以内） ・中景…対象全体の形態がとらえやすく、対象が景観の主体となる領域（500m～3km程度） ・遠景…対象が景観のごく一部となる領域（3km程度以遠）
水平見込角	<p>視点からの対象の見えの大きさを表わす指標で、視点から対象を見込む水平見込角を指標値として用います。</p>	<p>水平見込角が10度を超えると対象構造物は目立つようになります。</p>  <p>α : 垂直視角 β : 水平見込角</p>
仰角	<p>仰角とは、対象物の上端と視点を結ぶ線と水平線のなす角。構造物の見えの面積とほぼ比例関係にある仰角を圧迫感の指標として用います。仰角が大きいと圧迫感を感じます。</p>	<p>仰角は18度になると圧迫感が感じられ始め、30度では対象物が全視野を占め、圧迫感が残ります（メルテンスの法則）。また、俯角10度付近は俯瞰景観における中心領域であるといわれており、実施区域がその周辺に位置する場合は目につきやすくなります。</p> 
俯角	<p>対象物の下端と視点を結ぶ線と水平線のなす角。俯瞰景観においては、俯角が目につき易さの重要な指標となります。</p>	
スカイライン切断の有無	<p>スカイラインとは山が空を背景として描く輪郭線のことです。</p>	<p>人工物の出現により、スカイラインの連続性が切断された場合には、景観上の支障が大きくなるとされています。</p> 

出典：「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料 714号」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）

表 11.13.1-29 物理的指標の解析方法

指標名	解析方法
視距離	<p>フォトモンタージュ等の視覚的予測方法を用いて、影響の最も大きいと考えられる箇所を把握します。</p> <p>地形図に①で把握した箇所を示します。</p> <p>主要な眺望点（調査地点）と②で示した箇所の距離を測定します。</p> 
水平見込角	<p>① フォトモンタージュ等の視覚的予測方法を用いて、実施区域の見えている区間を測定します。</p> <p>② 地形図に①で測定した区間を示します。</p> <p>③ ②で地形図上に示した区間の水平見込角を測定します。</p> 
仰角・俯角	<p>① フォトモンタージュ等の視覚的予測方法を用いて、影響の最も大きいと考えられる箇所を把握します。</p> <p>② 地形図に①で把握した箇所を示します。</p> <p>③ 主要な眺望点（調査地点）と②で示した箇所の標高データを地形図上で測定します。</p> <p>④ ③で測定した標高データと視距離より仰角（俯角）を算出します。</p>
スカイライン切断の有無	<p>フォトモンタージュ等の視覚的予測方法を用いて、スカイラインの切断の有無を把握します。</p>

出典：「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料714号」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）

2) 予測地域及び予測地点

(A) 主要な眺望点、身近な眺望点、防風林の眺望点及び景観資源の改変

予測地域は、調査地域のうち、主要な眺望点、身近な眺望点、防風林の眺望点及び景観資源の改変が生じるおそれのある地域として環境影響評価方法書の段階の実施区域及びその端部から3 kmとしました。

(B) 主要な眺望景観、身近な自然景観、防風林の景観の変化

予測地点は、計画路線が視認でき、主要な眺望景観及び身近な自然景観、防風林の景観の変化が生じるおそれのある地点としました。予測地点は、表 11.13.1-30～表 11.13.1-31 に示すとおりです。

表 11.13.1-30 (1) 主要な眺望景観の変化の予測地点 (山梨県)

区分	番号	眺望点	景観資源
主要な眺望景観	KY1	美し森展望台	Y2. 茅ヶ岳 Y28. 清里高原とポールラッシュ通り Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・新緑/紅葉
	KY2	八ヶ岳高原大橋	Y2. 茅ヶ岳 Y27. 高原大橋からの八ヶ岳と川俣川溪谷 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・新緑/紅葉
	KY3	長坂コミュニティ・ステーション	Y1. 長坂 Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・新緑/紅葉
	KY4	金生遺跡	Y1. 長坂 Y2. 茅ヶ岳 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・田園風景
	KY5	谷戸城址	Y1. 長坂 Y31. 谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡 Y39. 南アルプス国立公園 ・サクラ並木
	KY6	船形神社	Y2. 茅ヶ岳 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・田園風景
	KY7	海岸寺	Y25. 津金の三代校舎と海岸寺の石仏群 ・新緑/紅葉
	KY8	長坂町大八田 (長坂インター南側)	Y1. 長坂 Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群 Y39. 南アルプス国立公園 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・田園風景
	KY9	大泉町谷戸 (長坂インター北側)	Y1. 長坂 Y2. 茅ヶ岳 Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園高原 Y39. 南アルプス国立公園 ・田園風景
	KY10	長坂町大八田	Y1. 長坂 Y39. 南アルプス国立公園 ・田園風景
	KY11	大泉郵便局	Y1. 長坂 Y2. 茅ヶ岳 Y6. 八ヶ岳南麓流れ山群 Y31. 谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・田園風景 ・サクラ並木
	KY12	大泉町西井出	Y1. 長坂 Y2. 茅ヶ岳 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・田園風景
	KY13	高根町五町田	Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・耕作地

表 11.13.1-30 (2) 主要な眺望景観の変化の予測地点 (山梨県)

区分	番号	眺望点	景観資源
主要な眺望景観	KY14	ニチレイ工場前交差点	Y2. 茅ヶ岳 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・耕作地
	KY15	共同墓地	Y39. 南アルプス国立公園 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・田園風景
	KY16	レインボーライン	・防風林
	KY17	おいしい学校駐車場	Y39. 南アルプス国立公園 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 Y43. 大和の里山風景 ・田園風景・耕作地 ・新緑/紅葉
身近な自然景観	身近 KY1	観音寺	Y1. 長坂 Y39. 南アルプス国立公園 ・田園風景
	身近 KY2	浅川伯教・巧兄弟資料館	Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園
	身近 KY3	墓所 (高根町村山北割)	・新緑/紅葉
	身近 KY4	北杜市立高根東小学校	Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・耕作地
	身近 KY5	墓所 (高根町東井出)	Y2. 茅ヶ岳 Y38. 秩父多摩甲斐国立公園 Y39. 南アルプス国立公園 Y40. 富士箱根伊豆国立公園 ・田園風景 ・新緑/紅葉
	身近 KY6	旧北杜市立高根北小学校	・サクラ並木
	身近 KY7	おいしい学校	Y25. 津金の三代校舎と海岸寺の石仏群 Y41. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・サクラ並木 ・田園風景 ・新緑/紅葉
	身近 KY8	諏訪神社	Y43. 大和の里山風景 ・サクラ並木
	身近 KY9	玉川神社	・田園風景
	身近 KY10	清里地区別荘地	・新緑/紅葉
	身近 KY11	丘の公園入口交差点	Y44. 丘の公園通り ・新緑/紅葉
	身近 KY12	牧場通り	Y44. 丘の公園通り ・牧草の新緑
	身近 KY13	旧北杜市立高根清里小学校	・新緑/紅葉
防風林の景観	防風林 KY1	風切りの松 (高根町清里)	・防風林・新緑/紅葉
	防風林 KY2	防風林 (高根町清里)	・防風林・新緑/紅葉
	防風林 KY3	防風林 (高根町五町田)	・防風林・新緑/紅葉

表 11.13.1-31 主要な眺望景観の変化の予測地点（長野県）

区分	番号	眺望点	景観資源
主要な眺望景観	KN1	海尻城跡	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
	KN2	JR 最高地点	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N9. 野辺山高原 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
	KN3	飯盛山	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N9. 野辺山高原 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
	KN4	花岡遺跡公園	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
身近な自然景観	身近 KN1	八ヶ岳海尻温泉（跡地）	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園
	身近 KN2	JR 海尻駅付近	N2. 八ヶ岳、N5. 八ヶ岳 N21. 八ヶ岳中信高原国定公園 ・市街地の背景となる山林
	身近 KN3	千ヶ日向総合グラウンド付近	・市街地の背景となる山林

3) 予測対象時期

予測対象時期は、計画路線の完成時において、主要な眺望点及び身近な眺望点の利用状況（利用時期等）、景観資源の自然特性（見どころとなる時期等）を踏まえ、主要な眺望点、身近な眺望点、景観資源、主要な眺望景観及び身近な自然景観に係る影響を的確に把握できる時期としました。

4) 予測結果

(A) 主要な眺望点、身近な眺望点、防風林及び景観資源の改変

主要な眺望点及び身近な眺望点、防風林の眺望点については、計画路線による改変はありません。景観資源の改変による予測結果は、表 11.13.1-32～表 11.13.1-33 に示すとおりです。

表 11.13.1-32 (1) 景観資源の改変による予測結果 (山梨県)

区分	景観資源		予測結果
歴史的な自然環境	Y1	長坂	景観資源は計画路線のIC部と重複し、盛土、切土、橋梁が通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、大部分が残されることから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
火山群	Y2	茅ヶ岳	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約6,067mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
山岳	Y3	天女山	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約4,670mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y4	美し森山	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約4,748mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y5	手首山	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約8,888mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
流れ山群	Y6	八ヶ岳南麓流れ山群	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約1,049mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
湖沼	Y7	清里湖	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約530mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y8	みずがき湖	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約4,859mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y9	塩川溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約4,566mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y10	大門川溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約2,536mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y11	川俣川東沢(竜泉峡)溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約3,634mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y12	川俣川溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約1,832mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。

表 11.13.1-32 (2) 景観資源の改変による予測結果 (山梨県)

区分	景観資源		予測結果
湖沼	Y13	川俣川西沢溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,229m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y14	塩川溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,078m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y15	紅葉橋	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,628m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
断崖・岸壁	Y16	小森川断崖	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,906m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
河成段丘	Y17	塩川(右岸)河成段丘	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 6,195m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y18	塩川(左岸)河成段丘	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 6,127m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y19	須玉川(左岸)河成段丘	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 6,252m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y20	須玉川(右岸)河成段丘	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 5,097m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
滝等	Y21	宮司の滝(宮詞の滝)	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 2,432m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y22	吐竜の滝	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 2,769m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y23	大滝	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 935m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
湧水群・湧泉群	Y24	八ヶ岳南麓湧水群	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,063m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
北杜24景	Y25	津金の三代校舎と海岸寺の石仏群	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 1,176m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y26	長澤の鯉のぼりと花の森公園	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 539m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y27	高原大橋からの八ヶ岳と川俣川溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 1,478m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y28	清里高原とポールラッシュ通り	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,257m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。

表 11.13.1-32 (3) 景観資源の改変による予測結果 (山梨県)

区分	景観資源		予測結果
北杜 24 景	Y29	東沢大橋とまきば公園からの景観	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,547m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y30	吐竜の滝と川俣川渓谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 2,737m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y31	谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 1,233m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y32	レインボーラインと富士見坂からの大パノラマ	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,837m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y33	三分一湧水と平山郁夫シルクロード美術館	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,387m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y34	信玄棒道と石仏	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 4,357m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y35	大糸桜と南アルプス	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,051m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y36	清春芸術村、桜と甲斐駒ヶ岳	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,228m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y37	JR 小海線 (ハイブリッド車両) と八ヶ岳、馬と高原	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 1800m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
国立公園	Y38	秩父多摩甲斐国立公園	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 5,422m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y39	南アルプス国立公園	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 20km に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y40	富士箱根伊豆国立公園	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 40km に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
国定公園	Y41	八ヶ岳中信高原国定公園 (八ヶ岳)	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 8,754m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
市選定 (地域資源)	Y42	桜の木と八ヶ岳	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 1,320m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y43	大和の里山風景	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 430m に位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	Y44	丘の公園通り	計画路線の IC 部と景観資源が重複します。道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、大部分が残されることから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。

表 11.13.1-32 (4) 景観資源の改変による予測結果 (山梨県)

区分	景観資源	予測結果
身近な 自然景観	田園風景	計画路線は景観資源を盛土、切土、橋梁、トンネル構造で通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されるが、同様の田園風景は周辺に広く分布することから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
	耕作地	景観資源の一部を計画路線の盛土、切土、橋梁構造が通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されるが、同様の耕作地は周辺に広く分布することから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
	山間部の新緑/紅葉	景観資源は計画路線のIC部と重複し、盛土、切土、橋梁、トンネル構造が通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されるが、同様の山間部の新緑/紅葉の風景は周辺に広く分布することから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
	防風林	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約110mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	サクラ並木	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約1,600mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	牧場の新緑	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約500mに位置するため、景観資源の改変はなく、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。

表 11.13.1-33(1) 景観資源の改変による予測結果（長野県）

区分	景観資源		予測結果
歴史的 自然 環境	N1	千曲川上流	計画路線は景観資源を土工部、トンネル構造で通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、計画路線は大半をトンネル構造で通過し、同様の住宅地は周辺に広く分布することから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
	N2	八ヶ岳	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約1,069mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N3	山の神のサラサドウダン群落	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約4,835mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N4	松原湖沼群	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約202mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
火山群	N5	八ヶ岳	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約3,264mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
火山性高原 (台地状)	N6	池ノ平	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約3,460mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N7	八ヶ岳高原	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約1,161mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N8	海の口高原	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約124mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N9	野辺山高原	計画路線は景観資源を土工部、橋梁、トンネル構造で通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、計画路線は大半をトンネル構造で通過し、同様の住宅地は周辺に広く分布することから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
流れ山群	N10	大月川泥流堆積物	計画路線は景観資源を土工部、トンネル構造で通過します。道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、計画路線は大半をトンネル構造で通過し、同様の住宅地は周辺に広く分布することから、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
湖沼	N11	松原湖	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約347mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N12	長湖	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約54mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
溪谷・峡谷	N13	古谷溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約8,043mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N14	湯川溪谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約1,680mに位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。

表 11.13.1-33(2) 景観資源の改変による予測結果（長野県）

区分	景観資源		予測結果
渓谷・ 峡谷	N15	大門川渓谷	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 67m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
断崖・ 岸壁	N16	鎚掛断崖	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 40m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
滝	N17	牛首の滝	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,110m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	N18	千ヶ滝	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 1,406m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
湧泉群	N19	大石川湧泉群	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 3,511m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
噴泉	N20	楯子湯	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 5,775m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
国定公園	N21	八ヶ岳中信高原国定公園	景観資源は最も近い計画路線明かり部から約 627m に位置するため、景観資源の改変は無く、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。

(B) 主要な眺望景観、身近な自然景観、防風林景観の変化

事業の実施により景観の変化が生じるおそれのある眺望点において、フォトモンタージュ法により景観の変化の程度を予測しました。

a) 主要な眺望景観の変化

主要な眺望点の状況および眺望景観の予測結果は、表 11.13.1-34～表 11.13.1-35 に示すとおりです。

表 11.13.1-34 (1) 主要な眺望景観の予測結果 (KY1 美し森展望台) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、茅ヶ岳、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園、八ヶ岳中信高原国定公園、清里高原とポールラッシュ通り、新緑/紅葉を望めます。 ・計画路線は遠景に位置し、水平見込角は約1.6度、仰角・俯角は約-6.6度と目立ちにくい値になっており、現在の景観構成要素にはほとんど変化はありません。 ・また、計画路線と景観資源である茅ヶ岳、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園等との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・よって、美し森展望台からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		直接改変なし	
視覚に関する物理的指標	視距離	約4,820m (遠景)	
	水平見込角	約1.6度	
	仰角・俯角	約-6.6度	
スカイラインの切断		なし	

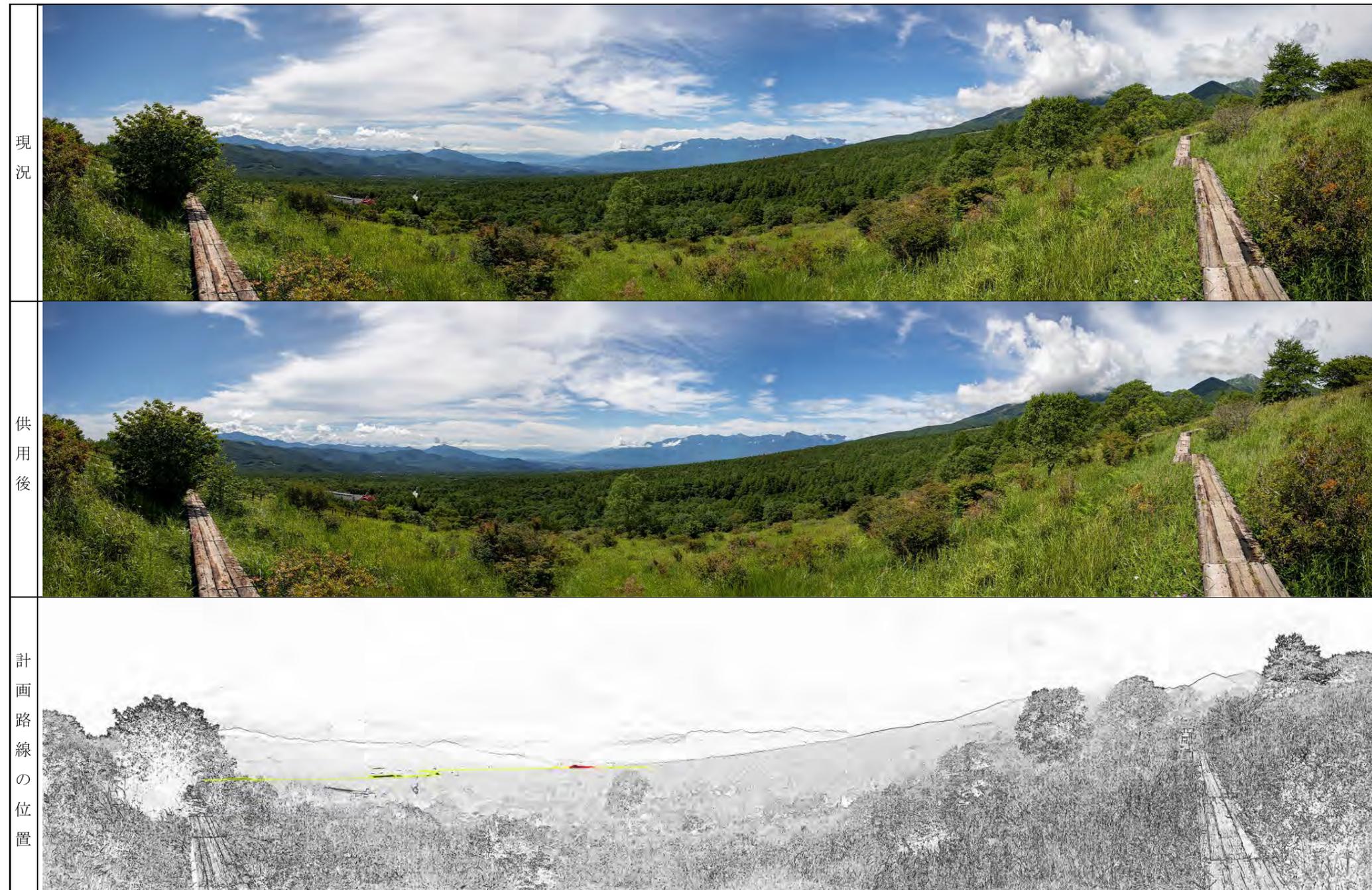


表 11.13.1-34 (2) 主要な眺望景観の予測結果 (KY2 八ヶ岳高原大橋) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無	直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、茅ヶ岳、高原大橋からの八ヶ岳と川俣川溪谷、秩父多摩甲斐国立公園、富士箱根伊豆国立公園、新緑/紅葉を望めます。 ・計画路線は中景に位置しますが、本眺望景観から計画路線は視認できないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。 ・よって、八ヶ岳高原大橋からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。 	
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無	直接改変なし			
視覚に関する物理的指標	視距離			約 1,466m (中景)
	水平見込角			—
	仰角・俯角			—
	スカイラインの切断	なし		

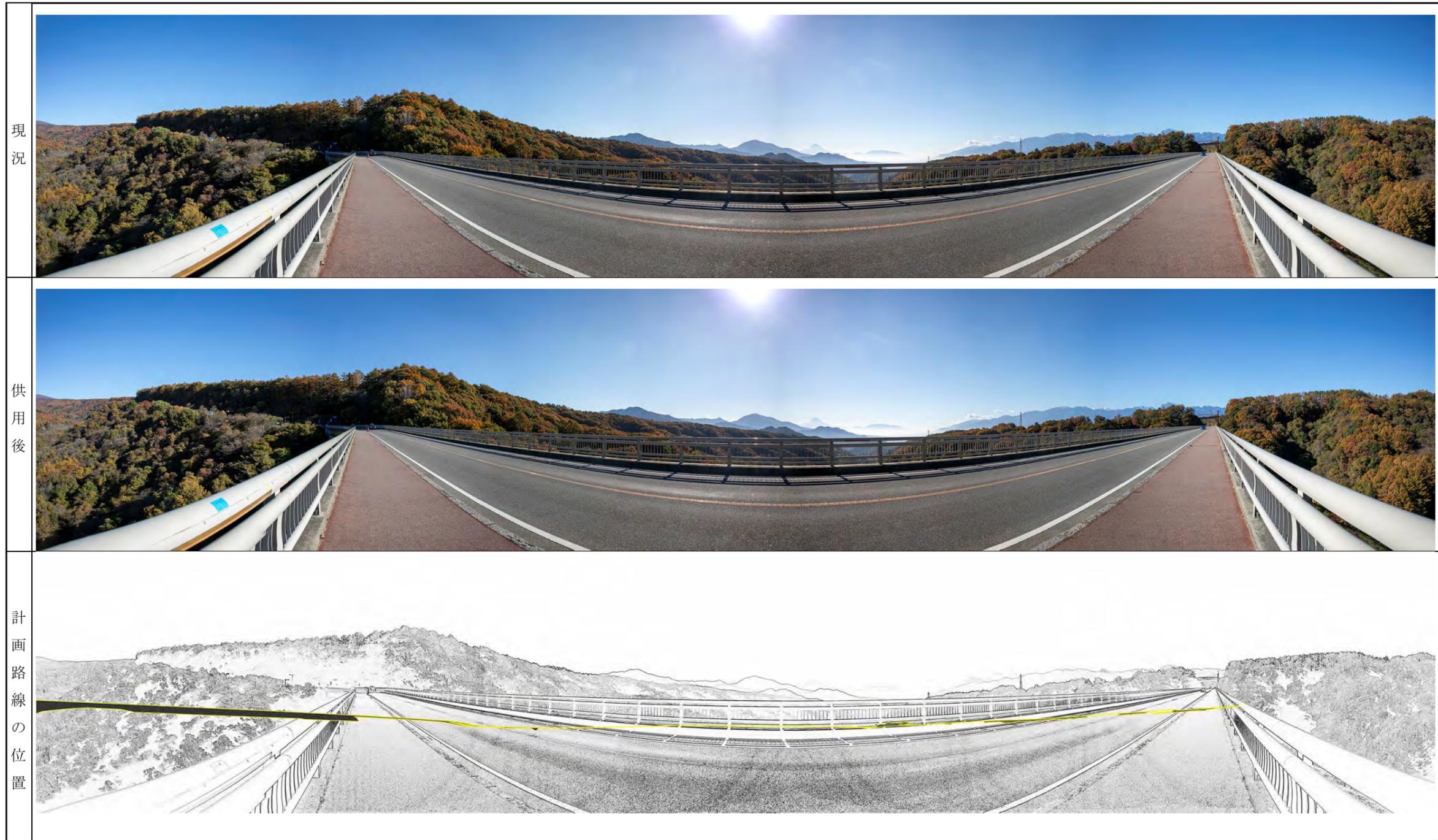


表 11.13.1-34 (3) 主要な眺望景観の予測結果 (KY3 長坂コミュニティ・ステーション) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無	直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、八ヶ岳南麓流れ山群、八ヶ岳中信高原国定公園、新緑/紅葉を望めます。 ・計画路線は中景に位置しますが、本眺望景観から計画路線は視認できないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。 ・よって、長坂コミュニティ・ステーションからの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。 	
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無	直接改変なし			
視覚に関する物理的指標	視距離			約2,044m (中景)
	水平見込角			—
	仰角・俯角			—
	スカイラインの切断	なし		



表 11.13.1-34 (4) 主要な眺望景観の予測結果 (KY4 金生遺跡) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、茅ヶ岳、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園、田園風景を望めます。 ・計画路線は近景に位置し、可視部の形態がとらえやすく、対象が景観の主体となります。 ・水平見込角は約19.8度とやや目立つ値になっていますが、可視部は小さく、仰角・俯角は約3.4度と圧迫感を生じない値となっていることから、現在の景観構成要素にはほとんど変化はありません。 ・また、計画路線と景観資源である茅ヶ岳、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害は生じません。なお、長坂、田園風景は計画路線と重なりますが、一部であるため、景観資源の眺望は大きく変化しません。 ・景観資源の遠方の稜線のスカイラインの一部に切断が生じますが、近傍の山並みのスカイラインは切断されません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・これらのことから、金生遺跡からの眺望景観の一部に変化が生じると予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		長坂、田園風景の一部が改変	
視覚に関する物理的指標	視距離	約417m (近景)	
	水平見込角	約19.8度	
	仰角・俯角	約3.4度	
スカイラインの切断		あり	



表 11.13.1-34 (5) 主要な眺望景観の予測結果 (KY5 谷戸城址) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無	直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡、南アルプス国立公園、サクラ並木を望めます。 ・計画路線は中景に位置しますが、本眺望景観から計画路線は視認できないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。 ・よって、谷戸城址からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。 	
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無	直接改変なし			
視覚に関する物理的指標	視距離			約 1,193m (中景)
	水平見込角			—
	仰角・俯角			—
	スカイラインの切断	なし		

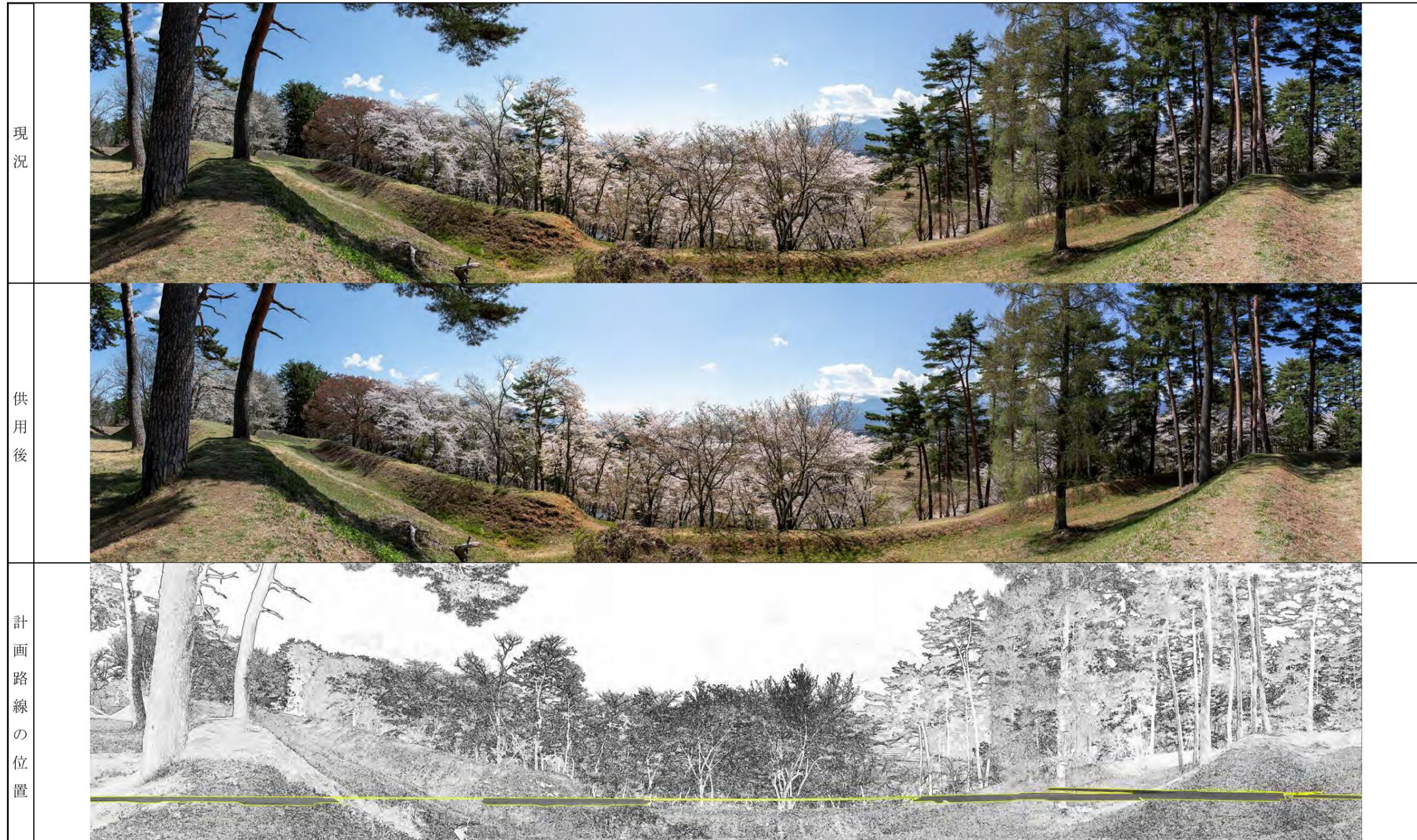


表 11.13.1-34 (6) 主要な眺望景観の予測結果 (KY6 船形神社) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無	直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 ・本眺望景観は、景観資源として茅ヶ岳、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園、田園風景を望めます。 ・計画路線は中景に位置し、可視部分の形態がとらえやすいですが、可視部はごく一部であり、対象が景観の主体となりません。 ・また、計画路線と景観資源である茅ヶ岳、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。なお、田園風景は計画路線と重なりますが、一部であるため、景観資源の眺望は大きく変化しません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・よって、船形神社からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。	
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無	直接改変なし		
視覚に関する物理的指標	視距離		約1,076m (中景)
	水平見込角		約1.6度
	仰角・俯角		約-0.8度
	スカイラインの切断	なし	

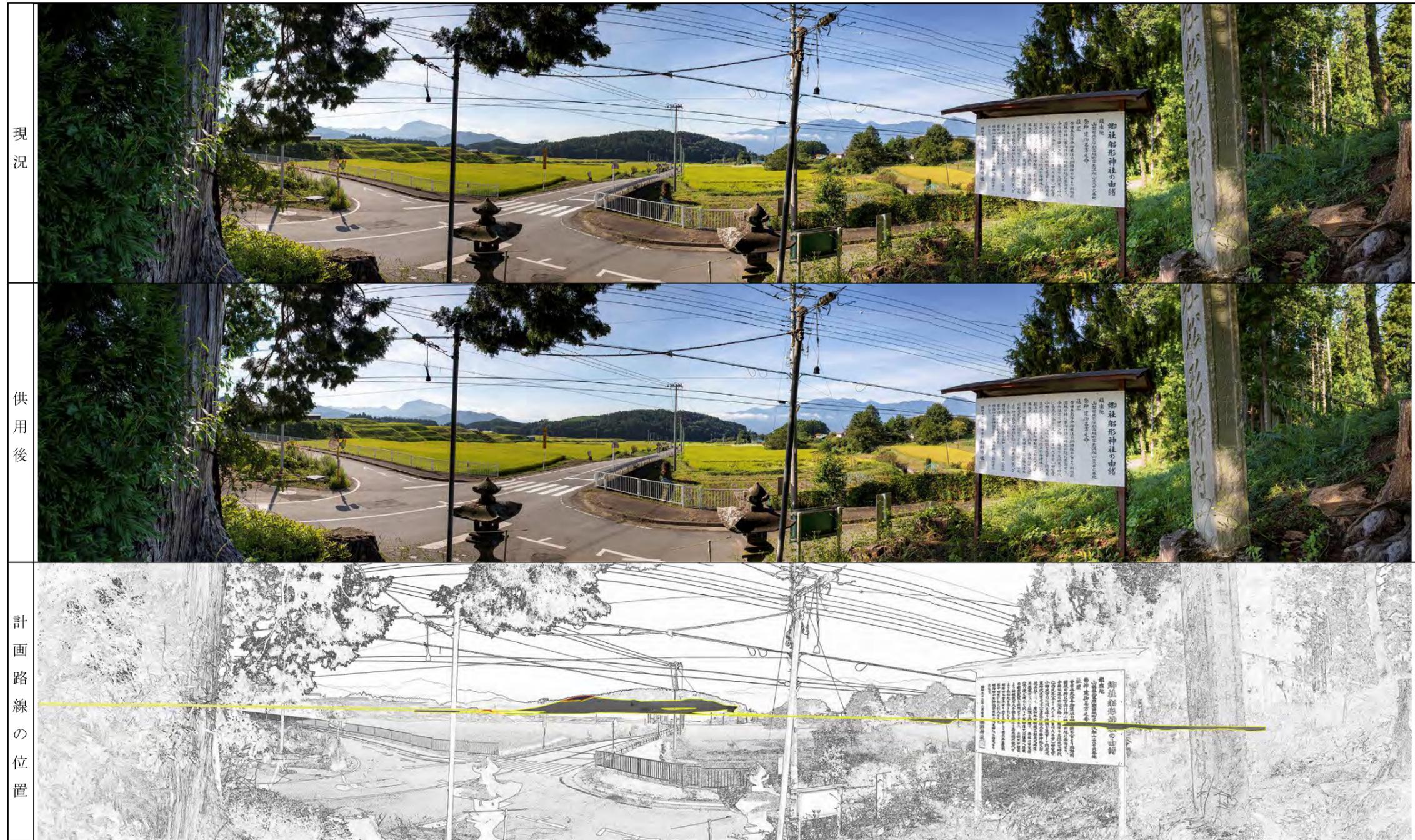


表 11.13.1-34 (7) 主要な眺望景観の予測結果 (KY7 海岸寺) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無	直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として津金の三代校舎と海岸寺の石仏群、新緑/紅葉を望めます。 ・計画路線は近景に位置しますが、本眺望景観から計画路線は視認できないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。 ・よって、海岸寺からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。 	
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無	直接改変なし			
視覚に関する物理的指標	視距離			約 119m (近景)
	水平見込角			—
	仰角・俯角	—		
	スカイラインの切断	なし		

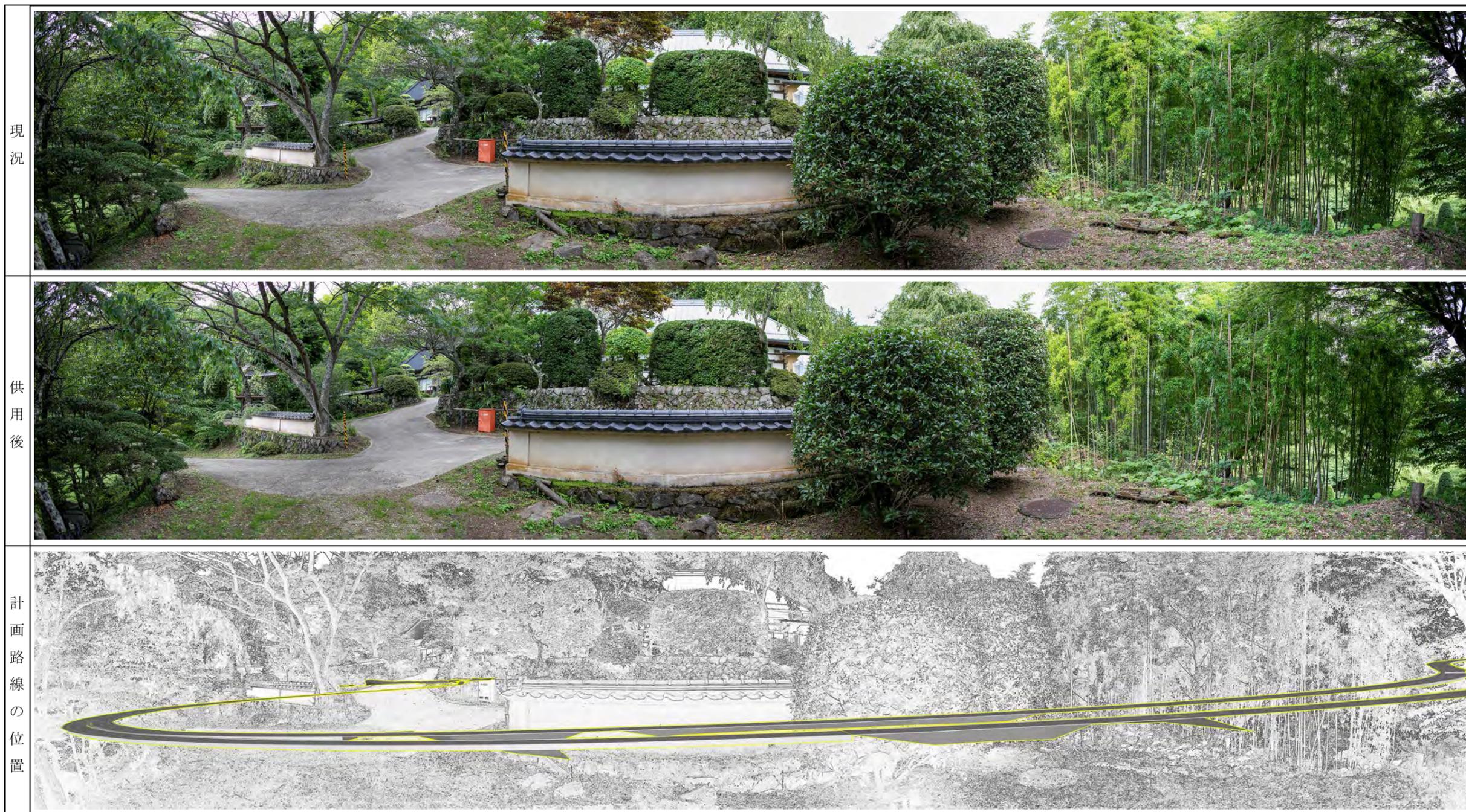


表 11.13.1-34 (8) 主要な眺望景観の予測結果 (KY8 長坂町大八田 (長坂インター南側)) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、八ヶ岳南麓流れ山群、南アルプス国立公園、八ヶ岳中信高原国定公園、田園風景を望めます。 ・計画路線は近景に位置し、盛土部が視野に含まれ、可視部の要素やディテールが目につきやすいです。 ・仰角・俯角は約3度と圧迫感を生じない値となっていますが、水平見込角は約52.3度と目立ちやすい値となっていることから、現在の景観構成要素に変化が生じます。 ・また、計画路線と景観資源である八ヶ岳南麓流れ山群、南アルプス国立公園、八ヶ岳中信高原国定公園との重なりませんが、稜線のスカイラインの切断が生じます。なお、長坂、田園風景は計画路線の一部と重なります。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・これらのことから、長坂町大八田 (長坂インター南側) からの眺望景観に変化が生じると予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		長坂、田園風景の一部が改変	
視覚に関する物理的指標	視距離	約101m (近景)	
	水平見込角	約52.3度	
	仰角・俯角	約3.0度	
スカイラインの切断		あり	



表 11.13.1-34 (9) 主要な眺望景観の予測結果 (KY9 大泉町谷戸 (長坂インター北側)) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、茅ヶ岳、八ヶ岳南麓流れ山群、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、田園風景を望めます。 ・計画路線は中景に位置し、橋梁、盛土が視野に含まれ、可視部の形態がとらえやすく、対象が景観の主体となります。 ・水平見込角は約56.9度と目立ちやすい値となっており、仰角・俯角は約3.3度と圧迫感を生じない値となっていることから、現在の景観構成要素に変化が生じます。 ・また、計画路線と景観資源である茅ヶ岳、八ヶ岳南麓流れ山群、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されません。景観資源の稜線のスカイラインを切断しますが、切断範囲は眺望景観のごく一部にとどまります。なお、田園風景は計画路線と重なりますが、一部であるため、景観資源の眺望は大きく変化しません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・これらのことから、大泉町谷戸 (長坂インター北側) からの眺望景観に変化が生じると予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		長坂、田園風景の一部が改変	
視覚に関する物理的指標	視距離	約532m (中景)	
	水平見込角	約56.9度	
	仰角・俯角	約3.3度	
スカイラインの切断		あり	



表 11.13.1-34 (10) 主要な眺望景観の予測結果 (KY10 長坂町大八田) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、南アルプス国立公園、田園風景を望めます。 ・計画路線は近景に位置し、盛土が視野に含まれ、可視部の要素やディテールが目につきやすいです。 ・水平見込角は約73.0度と目立ちやすい値となっており、仰角・俯角は約4度と圧迫感を生じない値となっていることから、現在の景観構成要素に変化が生じます。 ・また、計画路線と景観資源である南アルプス国立公園との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されませんが、稜線のスカイラインの切断が生じます。なお、長坂、田園風景は計画路線の一部と重なります。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・これらのことから、長坂町大八田からの眺望景観に変化が生じると予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		長坂、田園風景の大部分が改変	
視覚に関する物理的指標	視距離	約25m (近景)	
	水平見込角	約73.0度	
	仰角・俯角	約4.0度	
スカイラインの切断		あり	



表 11.13.1-34 (11) 主要な眺望景観の予測結果 (KY11 大泉郵便局) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、茅ヶ岳、八ヶ岳南麓流れ山群、谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園、田園風景、サクラ並木を望めます。 ・計画路線は中景に位置し、盛土が視野に含まれ、可視部は小さく、水平見込角は約9.9度、仰角・俯角は約1.1度と目立ちにくく圧迫感を生じない値となっており、眺望景観にほとんど変化はありません。 ・また、計画路線と景観資源である茅ヶ岳、八ヶ岳南麓流れ山群、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されず、スカイラインの切断も生じません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・よって、大泉郵便局からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		長坂、田園風景の一部が改変	
視覚に関する物理的指標	視距離	約1,745m (中景)	
	水平見込角	約9.9度	
	仰角・俯角	約1.1度	
スカイラインの切断		なし	



表 11.13.1-34 (12) 主要な眺望景観の予測結果 (KY12 大泉町西井出) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無		直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として長坂、茅ヶ岳、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園、田園風景を望めます。 ・計画路線は近景に位置し、盛土が視野に含まれ、可視部の要素やディテールが目につきやすいです。 ・水平見込角は約 89.2 度と目立ちやすい値となっており、仰角・俯角は約 2.1 度と圧迫感を生じない値となっていることから、現在の景観構成要素に変化が生じます。 ・また、計画路線と景観資源である茅ヶ岳、秩父多摩甲斐国立公園、南アルプス国立公園、富士箱根伊豆国立公園との重なりはなく、稜線のスカイラインを切断しますが、切断範囲は眺望景観のごく一部にとどまります。なお、田園風景は計画路線と重なりますが、一部であるため、景観資源の眺望は大きく変化しません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・これらのことから、大泉町西井出の眺望景観に変化が生じると予測されます。
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無		長坂、田園風景の一部を改変	
視覚に関する物理的指標	視距離	約 162m (近景)	
	水平見込角	約 89.2 度	
	仰角・俯角	約 2.1 度	
スカイラインの切断		あり	



表 11.13.1-34 (13) 主要な眺望景観の予測結果 (KY13 高根町五町田) (山梨県)

主要な眺望景観の地点と直接改変の有無	直接改変なし	主要な眺望景観の状況の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・本眺望景観は、景観資源として八ヶ岳中信高原国定公園、耕作地を望めます。 ・計画路線は中景に位置し、橋梁、盛土が視野に含まれ、可視部分の形態がとらえやすくなっています。 ・仰角・俯角は約1.2度と目立ちにくい値になっておりますが、水平見込角は約12.9度とやや目立ちやすい値となっており、現在の景観構成要素に変化が生じます。 ・また、計画路線と景観資源である八ヶ岳中信高原国定公園との重なりはないですが、景観資源の稜線のスカイラインの切断が生じます。なお、耕作地は計画路線と重なりますが、一部であるため、景観資源の眺望は大きく変化しません。 ・構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。 ・これらのことから、高根町五町田の眺望景観に変化が生じると予測されます。 	
主要な眺望景観の状況と直接改変の有無	耕作地の一部を改変			
視覚に関する物理的指標	視距離			約785m (中景)
	水平見込角			約12.9度
	仰角・俯角			約1.2度
	スカイラインの切断	あり		

